



TITLE:

表紙・目次・平成12年度修士論文
・平成12年度卒業論文・執筆者紹
介

AUTHOR(S):

CITATION:

表紙・目次・平成12年度修士論文・平成12年度卒業論文・執筆者紹介.
京都大学大学院教育学研究科紀要 2001, 47: -533

ISSUE DATE:

2001-03-31

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/57385>

RIGHT:

京都大学大学院

教育学研究科紀要

第47号

Images of the Soul and the Circulatory Cosmology of Life
 多重知能理論からみた近年の教育改革批判
 表情動画に対する自由記述の分析
 テキサス州における学校財政制度訴訟と財政制度改革
 マレーシアにおける民族統合学校（ビジョン・スクール）の動向
 標準化された優秀性
 母性社会の問題と超自我・自我理想の崩壊
 ヴァン・マナーンにおける「教育的契機」の概念に関する一考察
 ゲーテにおけるメタモルフォーゼ論の教育学的考察
 スピノザの人間形成思想と自己保存の努力
 現代中国における美育の理論と実践に関する一考察
 19世紀後半のアメリカにおけるレシテーションの定着過程
 大正期の理科教育研究における実地授業批評会
 L. コールバーグの道徳論と共同体
 成人障害者の24年間の生活記録にみる発達的变化
 食事場面における1歳児の道具操作の発達過程
 総合学習カリキュラム創造におけるモデルの協働構築プロセス
 Intention and Slips of Action
 アイロニーの効果緩和機能
 身体像理解のためのボディ・スキーマ・モデル
 ポライトネス・ストラテジーとしての間接的発話の理解
 包括的読解のプロセスとそれを支える要因について
 運動制御におけるメタファーの機能
 「心の理論」の二次的信念に関わる再帰的な心的状態の理解とその機能
 算数文章題における小学生による軌跡表現の特性
 理科学習における概念変化のプロセスとその要因
 聴覚刺激による妨害効果の個人差の規定要因
 感情と情報処理方略
 潜在記憶と知覚の特定性効果
 非言語情報の記憶・認知における言語的符号化の妨害効果
 言語の認知と産出における音韻表象の役割
 カリフォルニア州オークランド市における多文化的な教育の実践
 大学改革における達成度の評価と資源の配分
 教育政策における「政府の失敗」に関する分析
 原始社会における教育
 攻撃性の諸相に関する研究
 依存のあり方を通してみた青年期の友人関係
 ことばの理解と身体感覚
 心理療法における「ドラマ性」概念の導入

京都大学大学院教育学研究科紀要 第47号

目 次

論 文：

Images of the Soul and the Circulatory Cosmology of Life: YAMADA Yoko and KATO Yoshinobu	1
——Psychological Models of Folk Representations in Japanese and French Youths' Drawings——	
多重知能理論からみた近年の教育改革批判	子 安 増 生 28
表情動画に対する自由記述の分析:	吉川左紀子・佐藤 弥 51
情動カテゴリーおよび速度による差を中心に	
テキサス州における学校財政制度訴訟と財政制度改革	白 石 裕 69
—— エッジウッド判決を中心として ——	
マレーシアにおける民族統合学校（ビジョン・スクール）の動向	杉 本 均 84
標準化された優秀性	岩 井 八 郎 99
—— アメリカにおける私立エリート中等学校の伝統と変容 ——	
母性社会の問題と超自我・自我理想の崩壊	東 山 紘 久 118
—— 父系（権）社会・母性社会日本の歪み ——	
ヴァン・マーンンにおける「教育的契機」の概念に関する一考察	村 井 尚 子 134
ゲーテにおけるメタモルフォーゼ論の教育学的考察	渋谷 愛 子 147
スピノザの人間形成思想と自己保存の努力	中 井 裕 之 160
現代中国における美育の理論と実践に関する一考察	楊 奕 172
—— 趙伶俐の大美育系統論を中心にして ——	
19世紀後半のアメリカにおけるレシテーションの定着過程	藤 本 和 久 185
大正期の理科教育研究における実地授業批評会	岩 崎 紀 子 196
——「実践主体」としての教師による授業構成の視点——	
L. コールバーグの道徳論と共同体	荒 木 寿 友 209
—— ジャストコミュニティの分析を中心に ——	
成人障害者の24年間の生活記録にみる発達的变化	張 貞 京 222
食事場面における1歳児の道具操作の発達過程	中村（河原）紀子 235
総合学習カリキュラム創造における モデルの協働構築プロセス	保 坂 裕 子 248

—— ある公立小学校における教師の語りを通して ——

Intention and Slips of Action	HIROSE Naoya	261
アイロニーの効果緩和機能	木 村 大 生	274
身体像理解のためのボディ・スキーマ・モデル	田 中 久美子	285
ポライトネス・ストラテジーとしての間接的発話の理解	山 内 加代子	295
包括的読解のプロセスとそれを支える要因について	西 垣 順 子	305
運動制御におけるメタファーの機能	羽 野 ゆつ子	317
—— 斎藤喜博によるマット運動の授業の事例検討 ——		
「心の理論」の二次的信念に関わる再帰的な 心的状態の理解とその機能	林 創	330
算数文章題における小学生による軌跡表現の特性	金 田 茂 裕	343
理科学習における概念変化のプロセスとその要因	山 縣 宏 美	356
聴覚刺激による妨害効果の個人差の規定要因	宮 原 道 子	367
感情と情報処理方略	伊 藤 美 加	380
潜在記憶と知覚の特定性効果	遠 藤 正 雄	392
非言語情報の記憶・認知における言語的符号化の妨害効果	北 神 慎 司	403
—— 広義における言語陰蔽効果研究の展望 ——		
言語の認知と産出における音韻表象の役割	石 井 恒 生	414
カリフォルニア州オークランド市における 多文化的な教育の実践	大久保 祐 子	427
—— 1990 年代の動向に着目して ——		
大学改革における達成度の評価と資源の配分	吉 村 澄 代	440
—— 中国における「211 プロジェクト」を事例として ——		
教育政策における「政府の失敗」に関する分析	末 富 芳	453
—— 行財政制約条件下における教育政策領域と 予算分配の在り方を中心に ——		
原始社会における教育	森 田 裕 之	465
—— ドゥルーズ＝ガタリ『アンチ・オイディプス』に基づいて ——		
攻撃性の諸相に関する研究	安 立 奈 歩	475
依存のあり方を通してみた青年期の友人関係	久 米 禎 子	488
—— 自己の安定性との関連から ——		
ことばの理解と身体感覚	大 谷 真 弓	500
心理療法における「ドラマ性」概念の導入	岡 本 直 子	513
—— 表現の治療的意味探求への手掛かりとして ——		

平成12年度修士論文

氏 名	論 文 題 目
垣 口 彌生子	大阪府立図書館における1910年代の改革 ——近代欧米図書館思想の受容過程の一考察——
小 原 直 人	幼児期における多文化保育 —— アメリカの経験と日本 ——
竹 田 絵美子	教育方法としての教室ディベートの意義 —— 中学校社会科公民的分野において ——
赤 沢 早 人	ラッグ社会科コースにおける「問題」と「問題解決学習」
大 南 崇	音楽が認知課題の遂行に及ぼす影響 ～「モーツァルト効果」とBGM効果～
楠 山 研	学校段階の制度的区分論 —— 中国における学制改革の論理 ——
谷 川 とみ子	初等教育段階における「リテラシー」の教育方法に関する研究 —— 1980年代以降の「文化的リテラシー」論を踏まえて ——
福 田 みのり	割合文章題解決に及ぼす知識の影響
前 地 聡 子	NPOによる教育活動の分析と評価に関する研究
松 田 憲	シーン認知における単純接触効果 —— 刺激の典型性が感性判断に及ぼす影響 ——
吉 田 正 純	異文化学習における他者表象の政治学 ポストコロニアル多文化主義批判と「マイノリティ教育」研究の位置をめぐって
石名田 千 絵	大阪府下における日本語教育の現状と課題
高 山 育 子	「戦後日本社会における家族と就学前教育 ——「日本型近代家族」の大衆化と就学前教育の普及——」
二 宮 衆 一	現代イギリスにおける共通教育目的論に関する一考察 ——「自律性」という教育目的概念をめぐって——
貫 田 優 子	高等女学校卒業生の回想とノスタルジー —— 京都府立京都第一高等女学校を対象として ——
長谷川 友 紀	〈欲望〉の非対称性という異性愛物語の反復 —— 欲望される＝させる「主体」の攪乱的实践 ——
安 寧	中国の小学生におけるコントロールの認知と学習行動の関連性についての検討 —— 学校教育様式の影響 ——
張 虔 禎	日本における留学生に関する一研究
萩 原 広 和	ベスタロッチ『探究』の人間観
川 地 亜弥子	加藤周四郎の生活綴方における評価の問題
石 原 志 信	boundary についての一研究 —— 絶えず生成し続ける主体という観点から ——

平成12年度修士論文

石 原 宏	箱庭制作過程における「体験」に関する研究 ——一つのミニチュアを選び、置くという体験から——
植 田 有美子	融合と分離のあり方についての一考察 ——境界のゆらぎを通して——
大 谷 祥 子	「心のゆらぎ」に関する一考察
梶 川 和 行	自閉症児への心理療法的アプローチ
國 松 典 子	身体性からみた自己の捉え方についての一考察 ——摂食への関わり方の観点から——
園 部 淳	生の目的従属的ありようを暴くニーチェによる生成の人間学について ——ニヒリズムのただなかで生き生きと生きる——
高 橋 悟	TAT 物語から得られる「気づき」に関する研究
田 中 秀 紀	否定的感情に反する表現をとる際の体験に関する研究
近 森 聡	アドラーの共同体感覚と学校臨床
古 屋 敬 子	情動の自律性について ——環境と自己をつなぐものとしての情動——
宮 松 佐知子	内的な他者との関係性 ——青年期を対象に——
森 本 敦 子	「空虚な自己」の回復の試み ——ダンスムーヴメントを通してみた治療的意味について——
鳴 岩 伸 生	Self-esteem 尺度評定中の被験者の内的過程について ——バウムテストと内観を手がかりに——
藤 井 奈津子	ベルクソンにおける創造性の理論
吉 崎 玲 子	「情動調律」の臨床的意義 ——エピソード素材を手がかりに——
榊 本 修 作	悲哀と自己 ——西田哲学における自己論に向けての試論——

(合計 37 名)

平成12年度卒業論文

氏 名	論 文 題 目
飯 田 直 子	自己と他者の関わりあいにおける「共通感覚」の意義 ～演奏の場を参考にして～
遠 藤 真 紀	子どものまなざしの内にある描画経験
大 島 利 美	柳田國男が酒を通して見ようとしたもの ——『明治大正史世相篇』の分析をもとに——
小 澤 美 穂	イギリスにおけるナショナル・カリキュラムの導入と教師像の変容
小 野 正 明	「物語ることのもつ意味 ——『ノルウェイの森』の解釈をもとに——」
門 田 久美子	現代日本の大学における教養教育に可能性
瓦 谷 陽 介	ファンタジー文学の効果 ——「世界の複層化」という観点から——
中 田 恵 理	教育関係における権威
中 村 夕 衣	アメリカ中等教育におけるエリート教育の変遷
西 本 希	E. ミンコフスキーにおける〈現実との生命的接触〉について
日 吉 孝 行	伝統に底流する精神の重要性 —— 柔道を通しての考察 ——
藤 村 寛	「他者との倫理的関係について —— レヴィナスとハイデガーを中心として ——」
水 野 寛 子	子どもの変容とファンタジーの世界 ——『ナルニア国ものがたり』を手がかりに——
村 山 さうら	世界銀行と教育援助 —— ジャマイカを事例として ——
山 本 耕 平	アメリカにおける School-Based Performance Award による教員給与制度改革の 試み
結 城 知 亮	思い出と創造行為 —— モネの「日傘の女」を手がかりに ——
秋 田 摩 紀	「言いやすからざること」の記述 —— 三浦梅園と近世後期儒者の問題構成
尾 上 剛	中村敬字と訓盲
中 山 由 紀	アメリカの継続専門教育における高等教育機関の役割
大 前 彩	「もうひとつの世界」を生きる
針 本 毅	科学の制度化と大学
相 川 睦 子	幼児2人による物語りの共同生成過程
新 里 真 世	英語教育における「教育的価値」について —— 岡倉由三郎の英語教育論を中心にして ——
吉 田 昭 子	女性教師の語り —— 母親としての経験と子どもを見る視点 ——
早 瀬 いづみ	帰国子女教育の可能性 —— 同志社国際中学校・高等学校の実践より ——
今 津 新之助	企業環境の変化と人材教育の変遷について
天 崎 純 子	青年期前期における二者友人関係形成 —— 自己開示と類似性・異質性認知 ——

荒 木 浩 子	攻撃性の表出と自我の強さとの関連 ～疑似 P-F 場面とロールシャッハ予後判定尺度をもちいた統計的考察～
安 藤 花 恵	演劇の熟達化 —— 脚本理解とその表出としての演技 ——
伊豆原 涼 子	意図的な表情操作による不安度の変化を探索
稲 井 文	「ストレス対処法に関する一考察」 —— バランスと柔軟性に着目して ——
今 森 愛	物語完成法にみる青年期と中年期の心性の比較
太 田 昌 芳	ステレオタイプ軽減におよぼす視点取得と抑制の効果
片 山 直 美	プラグマティックな類似性が問題解決場面でのアナロジーに及ぼす影響
加 藤 節 子	強迫パーソナリティの Bender-Gestalt Test による検討
杉 森 絵里子	ソースモニタリングエラー —— 日付判断と質的判断の検討 ——
須 藤 春 佳	前青年期の同性友人体験 —— 自己感覚との関係から ——
高 木 綾	青年期における異なる自己像とその関係性イメージについて —— いわゆる「本当の自分」と「借り物の自分」の観点から ——
滝 川 智 也	大学生におけるアルバイトの意義 —— 選職、動機、態度の構造 ——
竹 内 智 沙	絵本のもつ意味について
西 形 吉 和	リスク認知における感情ヒューリスティックの影響
濱 野 亜希子	女性の自己像における多重役割イメージについて —— 内的役割イメージと充実感の観点から ——
南 靖 之	マンガ表現における感情記号の効果
村 林 真 夢	箱庭表現とロールシャッハ —— 身体と境界の観点から ——
山 田 十 永	サウンドロゴの有効性 メロディの複雑さと反復呈示が記憶と好感度に及ぼす効果
山 本 喜 晴	能における演舞体験の研究
木 南 朝 子	分離と個体化と関係性 —— 母子研究の視点から ——
高 橋 直 也	「心の病」の回復過程に関する試論 —— ネオ・ジャクソニズムの思想をとおして ——
藤 田 理 英	自己愛の現れ方からみた大学生の対人恐怖的心性について
浅 野 百々子	非行臨床における心理療法
小 橋 正 典	「甘え」の心理に関する実証的研究
大 工 智 彦	インターネット上におけるセルフヘルプ
山 本 真生子	投影・取り入れの機制から見た「感情体験の共有」について
野 上 了	バウムテストの歴史と考察
柴 田 文 恵	不登校現象の歴史的変遷と言説の分析
隅 田 恵理奈	「女性のエクリチュールにおける記憶と喪失の物語 —— マルグリット・デュラスの自伝的小説を手がかりとして」

中 貝 あゆみ	戦後児童問題の変遷 —— 児童相談事例を中心に
生 津 知 子	痴呆性高齢者の学習にみる高齢者教育の新たな可能性 —— 「宅老所」・グループホームの具体的場面を手がかりに ——
野 島 悠 司	雇用流動化時代における職業紹介業のあり方
坂 東 睦	美術愛好の卓越化と大衆化 —— 現代日本における美術の受容をめぐる ——
上 原 健太郎	動機の社会的構成 —— C. W. ミルズを通して ——
林 毅	日本における東洲斎写楽研究の内容分析
毛 利 竜 也	学校におけるロールプレイングに対する考察
吉 村 幸 浩	インターネット空間における「仮想性」の批判的考察 —— 現実的 Computer Medicated Communication 論 ——
坂 本 奈 央	戦後日本の大学における一般教育の理念と現状 —— 効果的一般教育制度の確立を目指して ——
谷 口 さやか	学力観の転換と新しい授業の展望への一試論
坪 内 知恵美	地方分権一括法における図書館法改正に関する考察
安 枝 稔	大卒ホワイトカラーの集合研修と自己啓発支援制度に関する研究
重 松 千 尋	著作権と自己決定についての考察 —— 「障害者芸術」をめぐる ——
庄 古 圭 二	企業の人材ニーズと学習塾
米 原 泰 裕	都道府県教育委員会における政策力量の向上の可能性 ～事務職員の組織・研修に着目して～

(合計 71 名)

執筆者紹介（執筆順）

やまだ	ようこ	本研究科教授（教育方法学講座）
加藤	義信	愛知県立大学教授
子安	増生	本研究科教授（教育認知心理学講座）
吉川	左紀子	本研究科助教授（教育認知心理学講座）
佐藤	弥	博士後期課程2回生（教育認知心理学講座）
白石	裕	本研究科教授（比較教育政策学講座）
杉本	均	本研究科助教授（比較教育政策学講座）
岩井	八郎	本研究科助教授（教育社会学講座）
東山	紘久	本研究科教授（臨床心理実践学講座）
村井	尚子	博士後期課程2回生（教育学講座）
渋谷	愛子	博士後期課程1回生（教育学講座）
中井	裕之	博士後期課程1回生（教育学講座）
楊	奕	博士後期課程1回生（教育学講座）
藤本	和久	博士後期課程3回生（教育方法学講座）
岩崎	紀子	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
荒木	寿友	博士後期課程1回生（教育方法学講座）
張	貞京	博士後期課程3回生（教育指導学講座）
中村	紀子	博士後期課程3回生（教育方法学講座）
保坂	裕子	博士後期課程2回生（教育方法学講座）
廣瀬	直哉	博士後期課程3回生（教育心理学講座）
木村	大生	博士後期課程3回生（教育心理学講座）
田中	久美子	博士後期課程3回生（教育心理学講座）
山内	加代子	博士後期課程3回生（教育心理学講座）
西垣	順子	博士後期課程3回生（教育認知心理学講座）
羽野	ゆつ子	博士後期課程2回生（教育認知心理学講座）
林	創	博士後期課程1回生（教育認知心理学講座）
金田	茂裕	博士後期課程1回生（教育認知心理学講座）
山縣	宏美	博士後期課程1回生（教育認知心理学講座）
宮原	道子	博士後期課程3回生（視聴覚教育講座）
伊藤	美加	博士後期課程3回生（教育認知心理学講座）
遠藤	正雄	博士後期課程2回生（教育認知心理学講座）
北神	慎司	博士後期課程2回生（教育認知心理学講座）
石井	恒生	博士後期課程1回生（教育認知心理学講座）
大久保	裕子	博士後期課程3回生（比較教育学講座）
吉村	澄代	博士後期課程3回生（比較教育学講座）
末富	芳	博士後期課程2回生（比較教育政策学講座）
森田	裕之	博士後期課程3回生（臨床教育学講座）
安立	奈歩	博士後期課程2回生（心理臨床学講座）
久米	禎子	博士後期課程2回生（心理臨床学講座）
大谷	真弓	博士後期課程2回生（臨床心理実践学講座）
岡本	直子	博士後期課程2回生（臨床心理実践学講座）

編集委員 伊藤良子 徳岡秀雄 駒込 武

編集員 井上義和 橋 彌和 秀 秦 真理子
山 森 路 子

平成13年3月25日 印刷

平成13年3月31日 発行

発行人 京都大学大学院教育学研究科
代表者 竹 内 洋

印刷所 明文舎印刷株式会社
京都市南区吉祥院池ノ内町10

発行所 京都大学大学院教育学研究科
京都市左京区吉田本町

Kyoto University Research Studies in Education

No. 47

Contents

たましいのイメージと生命の循環世界観	やまだようこ・加藤義信
A criticism of the recent educational reform from the viewpoint of the theory of multiple intelligences.....	KOYASU MASUO
Analysis of free-response data for dynamic facial expressions:	YOSHIKAWA Sakiko and SATO Wataru
School Finance System Litigation and the Finance System Reform in Texas ...	SHIRAISHI Yutaka
Vision School Project: An Experiment of Racially Semi-integrated Primary Schools in Malaysia	SUGIMOTO Hitoshi
Standardized Excellences:	IWAI Hachiro
Problems of Maternal Culture in Japan and weakened Super-Ego	HIGASHIYAMA Hirohisa
A Study of the concept of "pedagogical moment" in van Manen	MURAI Naoko
Die pädagogische Betrachtung über die Metamorphosenlehre bei Goethe	SHIBUYA Aiko
Spinoza's ideas on human formation and "conatus"	NAKAI Hiroyuki
A Study of the Theory and Practice of Aesthetic Education in Modern China	YANG Yi
The Spreading Process of Recitation System in U. S. A. in the Second Half of 19 th Century	FUJIMOTO Kazuhisa
A Study of the Critical Meeting of Instruction in Study of Science Education in Taisho Era.	IWASAKI Noriko
Moral Theory and Community in Lawrence Kohlberg:	ARAKI Kazutomo
A Mental Retarded Adult's Developmental Changes through the Life Documents in 24 Years	CHANG Jeongkyong
The Developmental Process of Tool-Manipulation in Toddlers at Mealtime	NAKAMURA (KAWAHARA) Noriko
The Process of collaborative construction of model for creating the integrated curriculum:	HOSAKA Yuko
意図と行為のスリップ	廣瀬直哉
Muting function of irony	KIMURA Taisei
A model of body schema for a deeper understanding of body image.....	TANAKA Kumiko
Understanding of Indirect Speech as Politeness Strategy	YAMAUCHI Kayoko
Global reading comprehension process and factors which support its process ...	NISHIGAKI Junko
Function of Metaphor in Motor Control:	HANO Yutsuko
Understanding of recursive mental states about second-order beliefs and its functions in the reseach on "theory of mind"	HAYASHI Hajimu
Student's diagrammatic expressions of trajectory in elementary arithmetic word problems	KINDA Shigehiro
Processes and their factors of conceptual change in science learning	YAMAGATA Hiromi
The source of individual differences of the disruptive effect caused by auditory stimuli.	MIYAHARA Michiko
Affect and Information Processing Strategies	ITOH Mika
Implicit memory and the perceptual specificity effect	ENDO Masao
Disruptive Effect of Verbal Encoding on Memory and Cognition of Nonverbal Information:	KITAGAMI Shinji
The role of phonological representation on word recognition and production	ISHII Hisao
A Study of Various Facets of Multicultural Education in Oakland, CA:	OKUBO Yuko
The Linkage between Performance Assessment of University Reform and Allocation of Educational Resources:	YOSHIMURA Sumiyo
An Analysis for "Government Failure" in Education Policy;	SUETOMI Kaori
L'Éducation dans les Sociétés Primitives	MORITA Hiroyuki
A Study on Various Aspects of Aggression	ADACHI Naho
Study on Friendship in Adolescence	KUME Teiko
Comprehension of words and body sensation	OHTANI Mayumi
The Proposal for the Notion of "Dramism" in Psychotherapy	OKAMOTO Naoko

Graduate School of Education

Kyoto University

March, 2001